

大学授業アンケート結果公表

「学生が選ぶグッドプラクティス」

2022年度秋学期14科目が決定

7月6日から31日、大と位置付けて、2022年度秋学期の終わりに2号館1階に展示された。

これは、ファカルティ・ディベロップメント (FD) 委員会が、上智の未来をつくるアンケート結果は、個々の教員による授業改善や授業運営の点検に加え、集計分析を行い、学全体への質の向上に役立てていく。

2022年度秋学期 学生が選ぶ Good Practice



2022年度秋学期大学授業アンケート結果による「学生が選ぶ Good Practice」14科目

Table with 3 columns: 開講所属, 科目, 担当教員. It lists 14 'Good Practice' courses and their respective instructors.

2022年度秋学期 「学生が選ぶグッドプラクティス」受賞

総合人間科学部社会学科 教授 田淵六郎



自分なりに分析して考えて、最後に、職員の方々を記す課題を課していただくことには感謝しています。

「より良いアイデア」にたどり着けるということの理解を深めるといって、その場でこの履修者の皆さんにお礼申し上げます。

開講してから15年ほど経過してはじめてのこの問題の関連を考察し、学びを得るものとして、その場での履修者の皆さんにお礼申し上げます。

選考方法は科目を受講者数の規模ごとに4つに区分し、その中で学生の評価が高かった上位約10%を選出。その結果、左表の14科目が表彰されることとなった。

国際的な活躍を期待 女性研究者グローバル育成奨励賞

6月19日、2023年度女性研究者グローバル育成奨励賞の授与式が、上智大学院ダイバーシティ推進室により行われた。



受賞者を囲んで

推薦を受けた3人が受賞... 授与式は、指導教員などが見守る中、睦道佳明学長が受賞者一人ひとりに賞状を手渡し、

スーパードイブル大学創成支援事業シンポジウム

7月15日、2号館国際会議場で、本学と関西学院大学の共催によるシンポジウム「大学の成長と質保証」が開催された。

IRデータから見る学修成果と教育プログラムの質保証... IRデータの活用は、学修成果の獲得状況に関する分析に活用して、学修成果の対面とオンラインで参加し、内容豊かなシンポジウムが行われた。

ソフィア会課外活動支援金 活動の大きな糧に

7月17日、2号館国際会議場で、ソフィア会課外活動支援金贈呈式が行われた。



鳥居会長から目録が手渡された

ソフィア会課外活動支援金は、10月に開催予定の音楽祭に活用させていただきます。来場者、出演者、そして運営者全員が楽しめるよう、尽力したいと思っております。



学生の成長に資するIRについて議論を深める